



# 注文殺到で県人会ビックリ!

高知

## 販売総数はなんと約600食 先陣切つてイベントに挑戦

「まさかこんなに事前注文がくるとは予想していませんでした。この災害の中で、協力していただいた方には本当に感謝しかありません」——高知県人会の片山アルナルド会長(二世、75歳)は顔をほころばせた。外出自粛令が発令されてから4カ月が経った今も、県人会の大半はイベント活動を自粛している。その中、高知県人会は先陣を切つて7月25日「ドライブスルーフェイジョア祭り」を行った。



片山アルナルド会長

同祭は事前注文制で、フェイジョア、焼きそば、揚げ魚弁当の3種類を販売した。予約注文は当日正午締め切りだったが、予想よりも遥かに注文が多かったため、「泣く泣く当日の注文を断らざるをえなかった」という。同祭は前々日の23日

から仕込みを行い、当日は約200人程の県人会スタッフが集まり、コロナ対策を遵守しながら調理と販売を行った。

片山会長は、「SNSや新聞などの宣伝、また知人への口コミなど、各方面で告知をしていただいたおかげで、イベント前にイベント後に販売数を集計した結果、フェイジョアは約270人前、焼きそばは180人前、揚げ魚弁当は130人前を販売することができました。今年はコロナの影響で例

年のような日本祭りなどのイベントができず、県人会にかかる経費をどう賄おうかと考えていた。ご協力いただいた方々に心から感謝しています」とのこと。

同日場にてスタッフの



イベント当日の様子

## 美食やゼカ・カマルゴ講演

### ジャパンハウスオンライン

サンパウロ市のジャパン・ハウス(JH、エリック・アレシンドレ・タルッダ館長)がオンライン上で様々な視点から日本文化を紹介する企画「JH SPONLINE」の8月7日までの日程が発表された。

食文化では7月28日からYouTube上で公開されている「和菓子」のビデオには、ウイラ・マリ・アーナ、クリスチアーネ・ハルヤマ・サンペイ(藍染、白石テルマ・シ

リリス・干し柿のレシピ)が和菓子を紹介。また、美食シリーズでは干し柿や焼酎コーヒのレシピを紹介する。

▼7月27日(月)和菓子▼29日(水)美食シリーズ・干し柿のレシピ(藍染、白石テルマ・シリリス)

▼7月30日(木)午後7時から第10回読書クラブ・岡倉覚三「茶の本」一冊の本を通じゲストの専門家とともに議論を行う。参加には事前申し込みが必要。(https://forms.gle/XbdeE3cdqory7mw5)

また、書籍の割引もある。詳細は(https://www.japanhouse.jp/saopaulo/event/clubedolivrio)。

▼4日(火)午後4時「日本人建築家・隈研吾」空間、光、透明性「空間創造や環境、日本文化や職人の技術など

その講演に感動した浅海さんは、仲間と国鉄・津駅まで見送りに行った。海さんは思い切つて「ブラジルに行きたいので呼び寄せてくれませんか」と懇願すると、「二つ返事で快諾してくれた」と昨日のことのように思い出

「僕が最初あの教会を見て感じたのは、その建物の形式が個人的なことだということですね。あのような形の教会は、今まで見たことはありませんでした。あれは、日本から持ち込まれたものなんですか」

## 日本移民と感染症との戦い 世界最大の日本人無医村で

(17)

前節のバスターズ移住地の防疫対策を担った同会の細江静男医師は、1901年に岐阜県下呂町和佐生まれ、慶応大学医学部で学んだエリートだった。細江医師の慶

「遺業」によれば、1944年8月頃、細江医師はすでに医師免許を取つて正規診療をしていたにも関わらず、一時警察に拘束されたこともあった。当時の日本語を話したと言理由で引っぱり

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

「世界一の無医村に行かないか?」

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)



細江静男夫婦(右)と浅海さん夫婦(左)の結婚式の写真。日毎書局出版より

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)

「同仁」(わけ)だてせず、多くの者を平等に愛すること)の精神にあふれた若者だった。

学齢期になった娘2人を養母の元に残したの辛う、1995年、139ページ以後「偉業」と

たが、バスターズ移住地赴任中に永住を決定し、ブラジルの医師免許をとり、一度と会えなかった。モジ在住の浅海さん(81歳、愛媛県出身)

**Dr. MONICA Y. MORISHITA** 電気鍼療法 もぐさ、レーザー 磁石にも治療 体重減少にも効果的

Biomédica 生物医科学 Pós-Graduação em Acupuntura 大学院で針灸学を専攻いたしました

LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95 - M (Iwate-Kenjinkai) Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade)

CONTATO: (11) 99236-3956 "Recado no WhatsApp" E-mail: monicamorishita@yahoo.com.br

「ところで教会の話ですけど、いったいこれは、どういう教会なのですか。町にあるキリスト教の普通のカトリックの教会とは大分違うと思いますか」

「そうそう、その話を今日はするはずだったわね。話が横道に逸れてしまつて、ごめんなさい。でも、最初にこういうことを

「そうね、あの教会の話は、どこから始めていいかわからないものかちよつと迷うけど、まず、その背景から説明しましょうか。

「僕は、あの今までの教会にはどこも素朴で、そして純粋な雰囲気というのを感じました。最初見たとき、あれはまだ完成していない教会だとも思いました。外側の仕上がりはまだできていないのだと、僕は考えました」

「僕が最初あの教会を見て感じたのは、その建物の形式が個人的なことだということですね。あのような形の教会は、今まで見たことはありませんでした。あれは、日本から持ち込まれたものなんですか」

「どうなんですか、そこに僕も最初疑問を持ったのですが、この地区にやつて来た日本人たちが、みんなキリスト教の信者だということも不思議に思えます。まあ、僕はあまり他の宗教のことは詳しくないですが、それでも日本とか中国などの東洋の国々では、仏教が大半であるということぐらいは、一応知識として持っています」

「だから、ここに住む日本人の人たちがすべて、仏教信者だといわれても、僕は別に不思議とも思いません。しかし、この場合はそうではなくすべてがキリスト教信者です。これはいっただいどういうことなのだと考えてしまします」

「アヤもそうでしょうけど、このブラジルへ来たからキリスト教の信者になつたのではなく、日本にいるときからもう、キリスト教信者だつたわけですよ」



中島宏







